

ダンス・ウィズ・ウルブズ／4時間アナザー・ヴァージョン (1990)

DANCES WITH WOLVES: EXTENDED 4 HOURS VERSION

メディア 映画

ジャンル ドラマ 歴史劇

製作国 アメリカ

時間 236分

初公開日 不明

【解説】

アカデミー賞7部門を受賞したK・コスナー主演・監督・製作による作品の長尺版。オリジナル(181分)より、正確には52分長い233分。ダンバーが着任する以前のセッジウィック砦の様子や、“拳を握って立つ女”の夫との死別や白人の両親と暮らしていた少女時代の惨劇、ダンバーとの愛の育みがシーンとして追加され、バッファロー狩りのシーンも補強され迫力を増している。特にセッジウィック砦のシーンは、騎兵隊員らが砦を放棄する様子が描かれており、カーギル大尉(マイケル・ホートン)らの騎兵隊は全てカットされていた事になる。作品の面白さに変化はないが、スペクタクルというより、ラブ・ストーリーとしての印象が強くなっている。オリジナルがダンバーの視点を中心に描かれていたのに対し、本作はそれを取り巻く視点からも見つめ直した構成といえる。オリジナルもそうだが、コスナーの「ファンダンゴ」以来の友人ケヴィン・レイノルズが部分的に演出しており、クレジットで謝意が示されている。「ダンス・ウィズ・ウルブズ／4時間完全版」としてJ S Bで放映された後、第9回東京国際ファンタスティック映画祭で上映、最後に劇場公開となった。

【クレジット】

監督	ケヴィン・コスナー	Kevin Costner	
製作	ジム・ウィルソン	Jim Wilson	
	ケヴィン・コスナー	Kevin Costner	
製作総指揮	ジェイク・エバーツ	Jake Eberts	
原作	マイケル・ブレイク	Michael Blake	
脚本	マイケル・ブレイク	Michael Blake	
撮影	ディーン・セムラー	Dean Semler	
音楽	ジョン・バリー	John Barry	
出演	ケヴィン・コスナー	Kevin Costner	ジョン・ダンバー ／狼と踊る男
	メアリー・マクドネル	Mary McDonnell	拳を握って立つ女
	グレアム・グリーン	Graham Greene	蹴る鳥
	ロドニー・A・グラント	Rodney A. Grant	風になびく髪
	ロバート・パストレッリ	Robert Pastorelli	ティモンズ
	フロイド・レッド・クロウ・ウェスターマン	Floyd Red Crow Westerman	10頭の熊
	マイケル・ホートン	Michael Horton	カーギル大尉
	ウェス・ステューディ	Wes Studi	ポニー族の戦士
	モーリー・チェイキン	Maury Chaykin	ファンブロー少将
	マイケル・スピーアーズ	Michael Spears	
	ジミー・ハーマン	Jimmy Herman	
	ラリー・ジョシュア	Larry Joshua	